



インスピレーションになろう

ガバナー月信

2018年11月号 Vol.5

2018-2019 年度ガバナー 川瀬康裕



Contents



ロータリー財団月間によせて	1	新入会員紹介・訃報・出席報告	9
地区大会記念ゴルフ大会報告	2	今後の予定・地区大会のご案内	11
IM報告(第1・3・6分区)	3	コーティネーターニュース	12
米山記念奨学生親睦交流会	6	ハイライトよねやま	13
奉仕プロジェクト委員会セミナー	7	ロータリー文庫	15

ロータリー財団月間によせて

ロータリー財団委員長
パストガバナー
佐々木 昌敏（小千谷 RC）



健康状態の改善、教育への支援、貧困の救済などを通じて、世界理解・親善・平和を達成しようとすることは、ロータリー財団の使命であります。われわれロータリアンは財団へ寄付することによって、その寄付金が多くの人々の生活向上に貢献しているのです。まさにロータリーの中核的価値観「奉仕」のなかでも中心的役割といえるのであります。

11月は「ロータリー財団月間」です。皆さまの協力を切にお願いいたします。

川瀬年度の寄付目標は

- (1) 年次基金 一人当たり 150 ドル
 - (2) ポリオプラス基金 一人当たり 30 ドル
- であります。

各クラブの会長幹事、財団委員長の皆さまが力を合わせて、クラブ目標を達成するようクラブ会員に働きかけをしていただきたいと思います。

ぜひ11月中にクラブの目標を達成していただきたいと思います。

当委員会では昨年に引続いて、委員会メンバーが手分けをして、「押しかけメーキャップ」と称して、全クラブへお願いにお伺いすることを計画しました。そして地区目標を早期に達成しようと考えております。

この寄付金は、地区補助金・グローバル補助金の活用を通じて、各地域に貢献していくのです。

11月はロータリー財団月間です。

皆さま、すすんで寄付して参りましょう！

よろしくお願いいたします。

地区大会記念ゴルフ大会報告

地区大会記念ゴルフ大会実行委員会
委員長 中村 信一(三条 RC)

10月4日(木)湯田上カントリークラブにおいて2018年-19年度2560地区「地区大会記念親睦ゴルフ大会」を開催いたしました。44クラブ310名、団体戦37クラブの申し込みをいただき多くのご参加を頂き開催することができました。

当日は台風の影響もなく、午前6時より受付、6時30分スタートと早朝からのスタートにもかかわらず参加いただきました。天候にも恵まれたゴルフ日和になりました。アトラクションとして新鋭女子プロ3名(城間プロ、佐藤プロ、高橋プロ)を招いてショートホールでのサインボール争奪アトラクションと記念撮影、お昼は湯田上カントリー様おすすめのバイキング形式のランチで豊富な品ぞろえを堪能いただけましたでしょうか?

ワンオンチャリティー並びに、女子プロのチャリティーサインボールへご寄付を頂きましたこととお礼申し上げます。

なお、成績は地区大会で発表させていただきます。

なにぶんにも不慣れなため行き届かぬことも多々あったことと、お詫び申し上げます。ひらにご容赦くださいませ。

ご参加いただきましたロータリアンの皆様、本当にありがとうございました。

各クラブ事務局の皆様、お手伝いいただきましたコホストクラブ様、湯田上カントリークラブのスタッフ様、多くの皆様にご協力を頂き大会が無事終わることができましたことを、実行委員会を代表し、厚く厚く御礼申し上げます。



第1分区 IM 報告

「考えよう！いま私たちに出来ること」

第1分区ガバナー補佐
佐藤 真（村上岩船 RC）



9月29日（土）、夕映えの宿汐美荘に於いて、2018-19年度第1分区 IM を開催いたしました。ゼネラルリーダーにパストガバナー山崎堅輔様、川瀬康裕ガバナー代理として副ガバナー新保清久様をはじめ、総勢 190 名のご参加をいただき盛会に行うことが出来ました。RI 会長バリー・ラシンさんのテーマは「インスピレーションになろう」、川瀬康裕ガバナーの地区テーマは「自らのロータリストリーを作りましょう」とあります。今、私たちがロータリアンとして何ができるのか、一人一人が何かを感じ、考え、共に、行動することが大切ではないかと思い、IM のテーマを「考えよう！今私たちに出来ること」と致しました。式典後、新保副ガバナーからは、2018-19年度の RI 目標・地区運営方針についてのガバナー講話をして頂きました。



記念公演では、新潟いのちの電話前理事長新潟大学名誉教授の眞壁伍郎様より「みんなで生きるためにいのちの電話の活動から」という演題にて講演をして頂きました。自ら命を絶たれる方の数の多さ、年代別・性別による人の苦しみ、命の尊さ・儚さ、そして命の電話に携わる人たちのご苦労などをお聞きし、その現実会場全体が静かに聞き入っていました。

総評ではゼネラルリーダーの山崎パストガバナーから合格点を頂きホットした気持ちになりました。懇親会では、平川実行委員会の「残さず食べよう！

新潟県民運動」や「20-10 運動」の挨拶で会場を盛り上げ、地元小国町青年会による獅子舞の披露と、第1分区9クラブが一つとなり懇親を深めました。懇親会の最後は、小野寺次年度ガバナー補佐と新発田 RC の皆さんに次年度に向けた中締めをして頂き楽しい宴は閉幕となりました。

最後に、ご協力いただいた全ての皆様に感謝を申し上げ、第1分区 IM 報告とさせていただきます。「ありがとうございました。」



第3分区IM報告



白根RC
会長 瀧澤 一浩

第3分区は、白根RCを始め、新津RC・新津中央RC・五泉RC・村松RC・阿賀野川ラインRCと6クラブ総勢117名。

9月29日（土）に、第3分区は白根RC主催のもとIM（インターシティミーティング）が開催されました。

2018-2019年度RIテーマ「インスピレーションになろう」

地区テーマ「自らのロータリーストーリーを作りましょう」のもと行われました。



本年度、川瀬康裕ガバナーの重点目標である「認知症に優しい社会を、認知症予防のできる街づくり」をふまえ、基調講演には白根RCの会員である、白根緑ヶ丘病院理事長・院長佐野英孝氏による「認知症早期発見と予防について」をテーマに医学療法では認知症状の進行を遅らせる薬の投与や専門医によるカウンセリング、日常生活（これが一番大変ではないでしょうか）においては、ほぼ丸一日誰かが一緒にいなければならない、それに伴い介護離職や所得の不安定化、介護疲れによるストレスの慢性化等、波及問題は次々に出てきます。そうすると、一個人や一家庭の問題ではなくなり、川瀬ガバナーの唱える「認知症に優しい社会」は、この先の日本に必要な課題の一つではないでしょうか。

自分にとっても、そう遠くない将来を考えさせられた「貴重」講演でした。

IMの目的でもある、分区内交流も普段なかなか話ができない他のクラブの会員の方たちと、クラブ運営・会員増強・退会防止・奉仕活動の計画内容及び改善事項等、時間がゆるす中、多岐にわたり実のあるお話ができ、自クラブにとっても大変有意義なIMでした。



第6分区IM報告

「雪国の魅力で繋がろう」

第6分区ガバナー補佐
池田 重夫(十日町北 RC)



「みなさんの居るこの地域は、北緯 37 度で、世界の有名な都市リスボン・ギリシャ・ソウル・ワシントンDCと同じ緯度。その中で世界一の豪雪地。」(記念講師 佐藤雅一) —2560地区第6分区のIM(インターシティー・ミーティング)が9月30日、十日町市のラポート十日町で開催された。主管は十日町北ロータリークラブ(庭野敏春実行委員長)。分区6クラブから約80人が参加した。

フォーラムの最初に田中政春パストガバナー(長岡西RC)が川瀬康裕ガバナーのメッセージを代読した。

二部は、各クラブ会長の自己紹介。「分区クラブの会長を全ロータリアンが知ろう」がテーマで、会長は自身の仕事の話などプライベートにわたるお話しをして親近感を与えていた。

三部の記念講演は、津南町ジオパーク推進室長の佐藤雅一さんを講師に迎え、今回のIMのテーマにもつながる「地域資源保全活用論～雪国観光圏における魅力と可能性」を演題にお話しいただいた。

表題の雪国観光圏は、分区の5つのクラブ地域が該当する湯沢町・南魚沼市・魚沼市・十日町市・津南町に群馬県みなかみ町・長野県栄村の7市町村がスクラムを組み〈雪国〉を共通テーマに進めている全国で13しかない観光庁認定の観光圏の一つである。縄文時代からの〈雪国〉だからこそ人類が住み着いてきた地域の歴史を語り、雪国観光圏を通して、地域に住む人々が自治体を超えた連携を深め内外に発信することが、地域の将来に大きな意味を持つ、と力説した。

共通の地域の歴史を持つ国際団体として、分区内ロータリークラブが連携をより密にすることが、地域からの理解を深める事につながることを示唆していた。



米山記念奨学生親睦交流会について

米山記念奨学委員会 奨学生学友委員会
委員長 小林 素子（新潟東RC）



10月13日秋晴れの中、今期の米山奨学生18名、カウンセラー19名、学友会員2名、地区委員9名、事務局、旅行社の皆さんの総勢50名の親睦交流会に行って参りました。

行き先は、三条 SUWADA、岩室温泉ゆもとや、弥彦神社参拝、という順です。新潟と長岡からそれぞれ観光バスで出発し、合流した最初の場所は三条 SUWADA の工房、そちらで、3班に分かれ爪切りなどの製作行程を見学させて頂きました。

工房には随所に製作工程で発生する金屑で出来た盆栽や動物のオブジェなどが展示されていて、洗練された印象でした。

その日は通常勤務ということで、工房には若い女性も混じって、沢山の職人さんが働いていました。皆さん黒のポロシャツにエプロンというお揃いのユニフォームで、それぞれの役割に集中していました。見学が終わると、ひと味違う爪切りの試切りに皆さん夢中でした。

次に向かったのは、ゆもとやです。お楽しみの温泉付きランチと言うことで、恒例の温泉マナーのレクチャーを、新潟万代クラブの丹治さんから引き継ぎ、新潟西クラブの吉村副委員長がバスがゆもとやに到着するまでの間、クイズ形式で出題しました。

さすがは奨学生、全員が満点でしたが、なぜかロータリアンに珍解答が・・・?!

ゆもとやでは、新潟東クラブの野澤さんの司会の下、終始和やかなムードで笑いの絶えない懇親会となりました。カウンセラーと奨学生のほのぼのとした信頼関係を垣間見ることができ、これもひとえに日ごろのカウンセラーさんのご尽力の賜物と頭が下がる思いでした。

食後は温泉も満喫し最後に向かった先は弥彦神社です。

大きな鳥居をくぐり、荘厳な弥彦神社へ、皆で歩みを進め、新潟南クラブの片桐カメラマン（今回の旅のコーディネーターさん）に集合写真を撮って頂きました。

最後に最初から最後まで重いカメラをぶら下げ、プロ顔負けのショットを撮ってくださったり、バスの乗り降りの度に、毎回点呼を取ってくださったり、カウンセラー代役を引き受けてくださった地区委員の皆様、本当にご協力ありがとうございました。



奉仕プロジェクト委員会セミナー報告



奉仕プロジェクト委員会
委員長 菊池 渉(三条 RC)

10月6日（土）燕三条地場産業振興センター・リサーチコアにおいて奉仕プロジェクト委員会セミナー（認知症を知るセミナー）を出席者108名で開催させていただきました。最初に菊池渉奉仕プロジェクト委員長より認知症セミナーに至った趣旨・経緯を、続いて田中政春パストガバナーよりご挨拶をいただきました。



第一部は認知症サポーター養成講座といたしましてキャラバン・メイト（認知症サポーターを養成する講師）の弥久保忠男氏より社会における認知症と言うことでご講演いただいた。

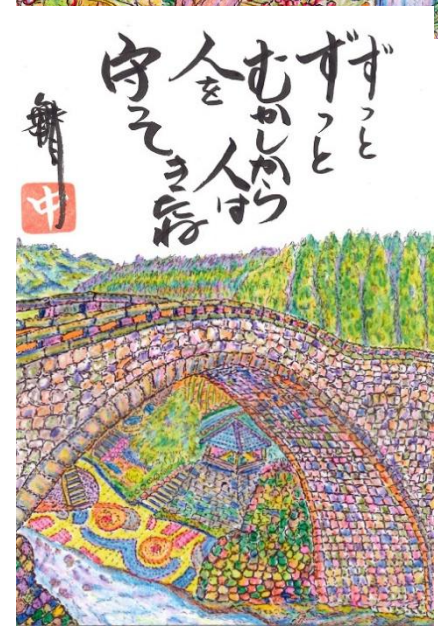
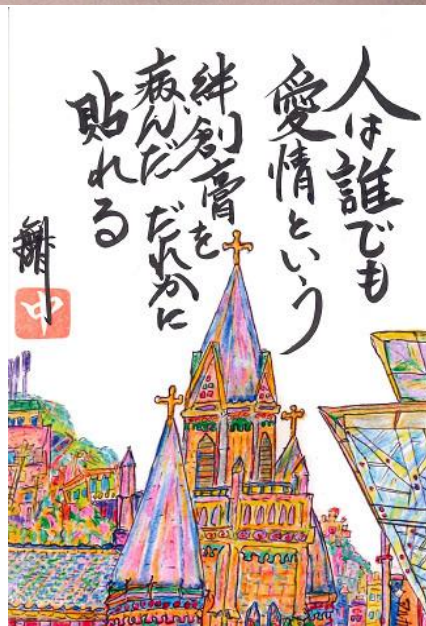
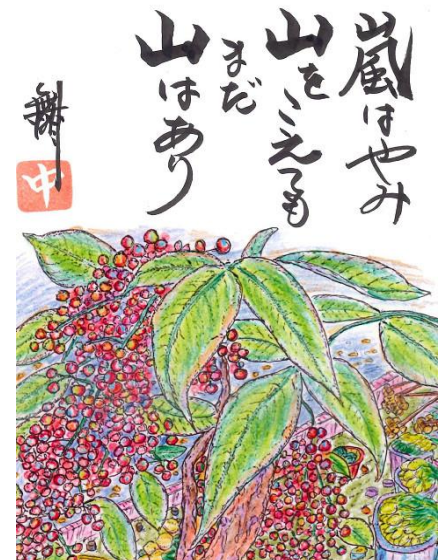
日本にとって重要な課題の認知症。認知症を正しく理解し偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守る応援者として、自分のできる範囲で活動してほしい。友人や家族にこの講座で学んだ知識を伝えること、認知症の人やその家族の気持ちを理解しようと努めることも認知症サポーターの活動とのこと。

続いてキャラバン・メイトの牛腸良重氏より認知症とはどのような病気なのかの説明や診断・治療について、また認知症の人と接するときの心がまえについてご講演いただいた。

認知症とは何らかの原因で脳の細胞が死んでしまったりして脳の司令塔の働きに不具合が生じさまざまな障害がおこること。中核症状（脳の神経細胞が壊れることによって起こる

症状)により記憶障害・見当識障害・理解判断力障害・実行機能障害などがおこることにより BPSD (行動・心理状態) が現れる。BPSD は本人がもともと持っている性格・環境・人間関係などさまざまな要因がからみ合って現れる症状をさす、介護者が対応に苦慮することが多いそうです。 認知症は早期発見、早期受診・診断、早期治療が非常に重要。MCI (認知症の前段階と言われる軽度認知障害) 発症時で正常に戻る 1 割、MCI 症状のまま推移が 4 割、認知症になる方が 5 割とのことで早期発見・治療が非常に大事とのことでした。また認知症の人と接する際の心がまえとして、「心のバリアフリー」さり気なく接してほしいとおっしゃられていました。

続いての第二部は「認知症状の人と向き合える社会を共に考えよう」という演題で壱行の会・相談員 福田人志氏よりご講演いただいた。福田氏は 51 才で若年性アルツハイマー型認知症を発症され、その経験を当事者の声としてご講演いただいた。その後質疑応答・意見交換を経て閉会となりました。お忙しい中ご参加いただいたロータリアンの皆様に感謝申し上げます



新入会員紹介

RC	氏名	入会日	会社名	職業分類
新発田	佐藤 充	2018.10.1	(株)九楽園生花店	生花業
新発田	渡邊 武志	2018.10.1	(有)芝田機工	土木建築工事業
村上岩船	忠 裕栄	2018.9.3	(株)村上エレテック	電気工事業
新潟	中尾 嘉則	2018.7.3	(株)新潟博報堂	広告業
新潟	佐藤 隆夫	2018.7.10	(株)新潟放送	放送
新潟	内山 博之	2018.7.31	税理士法人 新潟会計アシスト	税理士
新潟	飯塚 智	2018.8.7	東日本電信電話(株)	通信事業
新潟	今井 聡	2018.8.21	(株)ドコモCS 新潟支店	移動通信事業
新潟	進藤 博	2018.9.11	(株)第四銀行	商業銀行
新潟	栗原 美樹	2018.10.2	(株)新潟テレビ21	テレビ放送
新潟南	才田 剛	2018.10.17	(株)新潟総合テレビ	テレビ放送業
三条	早川 滝徳	2018.10.17	(株)トキワ印刷	印刷
柏崎東	種村 利也	2018.10.1	(有)日管工業	ガス水道工事業
柏崎東	丸山 和人	2018.10.1	越後交通整備(株) 柏崎工場	自動車整備業
柏崎東	田邊 修一	2018.10.1	(株)タナベ	ギフト販売業
柏崎東	若井 昭彦	2018.10.1	(株)アグリ幸望みらい	農業生産業
柏崎中央	山田 隆弘	2018.10.2	(株)関電工 電力本部原子力部柏崎刈羽事業所	電気工事業
高田東	海瀬 弘典	2018.10.15	(有)桂林	医薬品調剤

訃報

クラブ名	氏名	ご逝去日	会社名
三条 RC	五十嵐 昭一	2018.10.4	株式会社ローハチ 代表取締役 2018-2019 年度地区職業奉仕委員長 第 45 代三条ロータリークラブ会長

心よりご冥福をお祈りいたします。

第2560地区 2018-19年度 9月末 会員数および出席報告

R C	例会数	出席率	会員数			
			2018年7月1日	9月末会員数	うち女性	増減
第1分区(9クラブ)	2	86.78	375	381	37	6
新発田	2	98.41	95	96	0	1
村上	4	90.28	37	37	9	0
水原	4	90.63	27	27	0	0
中条	4	95.83	36	36	3	0
新発田城南	4	63.91	43	45	4	2
豊栄	3	86.11	24	24	3	0
新発田中央	4	81.31	49	51	5	2
中条胎内	4	84.46	37	37	7	0
村上岩船	3	90.12	27	28	6	1
第2分区(9クラブ)	4	80.91	437	451	20	14
新潟	4	84.28	86	92	0	6
新潟東	4	84.26	57	60	7	3
新潟南	4	79.26	104	104	2	0
佐渡	4	100.00	7	7	0	0
新潟西	4	68.35	39	41	1	2
佐渡南	4	99.03	41	42	5	1
新潟北	2	57.34	40	41	0	1
新潟中央	4	78.00	25	25	0	0
新潟万代	2	77.63	38	39	5	1
第3分区(6クラブ)	4	74.08	117	115	4	-2
新津	4	72.38	18	19	0	1
村松	4	80.05	9	9	0	0
五泉	4	75.00	13	12	1	-1
白根	4	84.55	37	36	1	-1
新津中央	4	75.87	30	29	1	-1
阿賀野川ライン	3	56.60	10	10	1	0
第4分区(11クラブ)	4	79.87	365	376	26	11
三条	4	84.52	56	60	0	4
燕	4	76.66	33	34	2	1
加茂	4	72.45	28	30	5	2
三条南	2	84.78	48	48	3	0
分水	4	91.23	28	29	3	1
見附	4	80.00	20	20	1	0
吉田	4	92.30	28	30	3	2
三条北	4	83.33	64	63	2	-1
巻	4	83.80	20	22	1	2
田上あじさい	4	57.10	7	7	1	0
三条東	4	72.41	33	33	5	0

R C	例会数	出席率	会員数			
			2018年7月1日	9月末会員数	うち女性	増減
第5分区(7クラブ)	4	87.09	316	320	24	4
長岡	4	84.21	45	48	1	3
柏崎	4	77.59	43	43	0	0
長岡東	4	85.05	67	67	5	0
柏崎東	2	92.71	48	47	4	-1
栃尾	4	96.39	22	23	0	1
長岡西	4	80.19	56	56	5	0
柏崎中央	3	93.52	35	36	9	1
第6分区(6クラブ)	4	80.63	149	150	10	1
十日町	4	88.96	33	34	3	1
小千谷	4	77.52	33	33	4	0
雪国魚沼	4	70.60	27	27	2	0
十日町北	3	93.94	22	22	0	0
津南	2	77.74	27	27	1	0
越後魚沼	4	75.00	7	7	0	0
第7分区(8クラブ)	4	85.70	330	336	22	6
高田	4	100.00	65	65	0	0
直江津	3	80.56	61	63	4	2
新井	4	80.71	30	34	2	4
糸魚川	4	81.54	41	42	3	1
高田東	2	91.67	37	36	2	-1
糸魚川中央	4	81.43	36	36	0	0
頸北	4	93.70	15	15	1	0
越後春日山	4	76.02	45	45	10	0

クラブ数	56	クラブ
7月1日 会員数	2,089	人
9月末 会員数	2,129	人
女性会員数	143	人
純増減会員数	40	人
当月平均出席率	82.34	%

※先月号の訂正

新発田RC 8月末日会員数(98名⇒97名)



11月地区の予定 【ロータリー財団月間】

(RIレート: \$1=¥112)

	地区主要行事	会場
10(土)	川瀬年度 地区大会 1日目/RI 会長代理歓迎晩餐会	燕三条ワシントンホテル
11(日)	川瀬年度 地区大会 2日目	燕三条地場産業振興センター
17(土)	米山記念奨学生学友会総会・面接官オリエンテーション	ホテルオークラ新潟
18(日)	ロータリー財団地域セミナー	神戸ポートピアホテル
19(月)	第2回ガバナー会議	神戸ポートピアホテル
19(月)	RI 会長歓迎晩餐会	神戸ポートピアホテル
19(月)	メジャードナー午餐会	神戸ポートピアホテル
19(月)	第2回ガバナーエレクト研修セミナー (GETS)、 ガバナーノミニー研修セミナー (GNTS)	神戸ポートピアホテル
20(火)-21(水)	ロータリー研究会	神戸ポートピアホテル
23(金)	2019-20 年度長期派遣奨学生選考試験	クロスパルにいがた

12月地区の予定 【疾病予防と治療月間】

	地区主要行事	会場
2(日)	2018 全国青少年交換委員長会議	TKP 品川港南口会議室
8(土)	ロータリー財団地区奨学生募集説明会	万代シルバーホテル
8(土)	地区諮問委員会	ホテルオークラ新潟
8(土)	2019-20 年度第1回地区運営会議	ホテルオークラ新潟
8(土)	大谷ガバナーエレクト渡米壮行会	ホテルオークラ新潟
23(日)	青少年交換学生一年派遣学生オリエンテーション	ホテルオークラ新潟
23(日)	青少年交換学生 2018 クリスマスパティー	ホテルオークラ新潟

国際ロータリー第2560地区 2018-2019年度

地区大会のご案内



会期 2018年11月10日(土)~11日(日)

会場 10日 燕三条ワシントンホテル

11日 燕三条地場産業振興センター

記念講演

演題「ロータリーと東京2020大会レガシー」

講師 水野 正人(東京 RC)

Profile

1943年5月25日生 ミズノ株式会社 相談役会長

元 東京2020オリンピックパラリンピック招致委員会CEO



■ 「マイロータリーを活かす」

第2ゾーンの公共イメージ・コーディネーター就任に当たって、この3月にエバンストンで3日間の研修を受けた。世界の各地から44名のロータリーコーディネーター、ロータリー財団地域コーディネーター、公共イメージコーディネーターが同時に参加した。朝の9時から夕方までのハードな研修であったが、一つ強く印象に残っていることがある。研修の流れはガバナーエレクトの国際協議会でお馴染みの全体会と分科会が交互に行われるものであった。

その分科会の各セッションで扱う様々な設問に対してファシリテーターは必ず導入部分で「この問題の解決にあたって、リソースに何がありますか？」と異口同音に語ったのである。以来、私が所属する第2610地区のRIのセッションでその質問を用いてみた。確かに問題解決にあたってリソースを意識することは基本的かつ大切なことと思われる。参加者の挙げるリソースの中に、ガバナー、パストガバナー、RI理事、元RI理事、クラブ会長、元クラブ会長、ガバナー補佐、地区委員長などの人的リソースがあったが、全ての参加者が挙げたのはマイロータリーであった。それ位世界のロータリーにおいてマイロータリーは情報ツールとして認知されている。

しかるに日本においては決して有効に活用されているとは言えない。残念ながら私が所属する第2610地区は10%（今年7月の登録率）を切っている。その中であって40%を超える地区が4地区存在する。高い順に挙げると第2530地区（48, 95%）、第2660地区（46, 94%）、第2750地区（43, 48%）、第2820地区（40, 24%）である。因みに、バリー・ラシン会長は登録率60%を目標として掲げられている。

今、ロータリーは以下の3つの質問に答えることが求められている。「ロータリーとは何か」、「ロータリーは他の団体とどこが違うのか」、「ロータリーはなぜ必要なのか」である。

どれもロータリーの存在理由を明らかにする根源的な問いかけである。一見難しく思える問いであるが、マイロータリーを覗いていると一応答えらしきものが浮かんでくるから不思議である。会員登録率アップに向けてガバナー始め地区指導者の一層のご理解と推進をお願いする次第である。

第2ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 柳生好春（野々市RC）

■ 「BE THE INSPIRATION」

本年度、バリー・ラシンRI会長は会長テーマとしてBE THE INSPIRATION（インスピレーションになろう）を掲げられました。

世界大会の帰路、成田空港で見たのは下の写真です。「インスピレーションになろう」は日本語として理解しにくいですが、既に、いろんなところで使われていることが解かりました。

あわせて、次のとおり新ビジョン声明が発表されました。

「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

ロータリーは組織でありますから、企業体と同様に理念、目的、目標があります。ロータリーの目標は戦略計画であります。

- 1 戦略計画には、根幹をなす、**ミッション・ビジョン・バリュー**があります。
- 2 **新ビジョン**は戦略計画において、ロータリーが未来に実現しようとする、なりたい、ありたい姿です。
- 3 **ミッション(任務)**は、私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために

- 4 **バリュー(共通価値観)** 人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

以上のように分けて考えたほうが理解し易いと思いますがどうでしょうか

持続可能な良い変化については、イアン H . S. ライズリー前RI会長の言葉が参考になります。

持続可能な奉仕とは、ロータリーの直接的な参加が終了した後も、その活動が長期的に良い影響を与え続けることを意味します。ポリオを撲滅することは、持続可能な奉仕の中で究極のものです。

新ビジョンを理解し戦略計画を持っていることは、変化に対応し、未来の計画を立てる上で大変重要です。クラブ、地区がロータリーの戦略計画に沿った目標を立てそれを推進していくことが会員の積極性、満足度を高める事になります。



第2ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 劔田廣喜
(高山中央RC)

(写真の説明)

Inspiration of JAPANの意味は、日本的なおもてなしの心とか、礼儀正しいサービスとか、先進の技術とか、そういう日本の良さを強調したいようです。

特に海外では「ANA」だけだと、どこの国の会社か分からない人もいますので、日本を強調したいようです。



理事会・評議員会報告 -役員改選で新理事長就任-

下記の通り、理事会（8/21 開催・書面）および定時評議員会（9/6 開催）を開催しました。

第二十回理事会 議長：小沢一彦理事長 出席者：理事 27 人 監事 2 人 列席者 3 人

【主な議題】評議員後任候補者、理事・監事候補者、2017 年度事業報告および附属明細書、2017 年度計算書類、2018 年度収支予算書一部修正、専門委員選任、定時評議員会招集など：原案通り承認

第九回評議員会 議長：仲田昌弘評議員 出席者：評議員 20 人 常務理事・監事 8 人 列席者 1 人

【主な議題】定款変更、2018 年度評議員の選任、2018 年度理事・監事の選任、2017 年度計算書類承認など：原案通り承認

理事会および評議員会の前には、直前 R I 理事としてご列席の斎藤直美氏から「米山記念奨学会の意義」について、また、(公財) 米山梅吉記念館理事長であり、当会評議員である積惟貞氏から「米山梅吉記念館創立 50 周年記念事業」についてのお話をいただきました。各会議終了後には、それぞれ退任される理事、評議員への感謝状贈呈を行いました。また、両会議において、任期満了で理事長を退く小沢一彦氏から最後のごあいさつを頂きました。評議員会終了後のセレモニーでは、斎藤直美氏から小沢一彦氏に感謝状が贈呈されました。



小沢前理事長(左)と斎藤新理事長

第二十一回理事会

評議員会での理事選任を受けて、決議の省略による理事会（書面決議）を開催し、右記の役員が選定されました。

理 事 長：	斎藤直美氏 (2760)	
副 理 事 長：	埴 東男氏 (2820)	若林紀男氏 (2660)
常 務 理 事：	武田和夫氏 (2800)	山崎淳一氏 (2830)
	水野 功氏 (2750)	滝澤功治氏 (2680)
名 誉 理 事 長：	小沢一彦氏 (2780)	

GETS でよねやま親善大使がスピーチ

9月3日～4日に都内で開催されたガバナーエレクト研修セミナー (GETS) の2日目午後・閉会本会議において、当会の小沢一彦理事長と岩邊俊久事務局長が米山記念奨学事業の現況報告を行いました。小沢理事長はこの4年を振り返り、「米山ほどロータリーのためになり、平和のためになるプログラムはない。ぜひこの奨学事業に参画していただきたい」と、ガバナーエレクトにメッセージを送りました。

続く「学友3名のスピーチ」のセッションでは、ロータリー財団 (グローバル補助金) 学友と ROTEX 学友と共に、よねやま親善大使のアブデルアール・アハメドさんが登壇し、「米山奨学

生に選ばれて～奇跡の出会い～」と題してスピーチしました。母国エジプトの紹介をはじめ、「誰がカウンセラーかわからないくらい、皆さんにお世話になった」という世話クラブとの交流、研究の傍ら尽力する、日本の子どもたちへの異文化交流活動についての思いなどを語りました。アハメドさんならではの、ユーモアたっぷりのスピーチに会場は何度も笑いに包まれ、終わりには大きな拍手が送られました。



寄付金速報 - 10月の米山月間に向けて -

8月までの寄付金は前年同期と比べて0.7%減（普通寄付金:1.4%増、特別寄付金:4.4%減）となりました。昨年1千万円の大口寄付をいただいたこともあり、前年度比では多少減少したものの、直近15年間では2番目に高い寄付累計額となりました。心より厚く御礼申し上げます。

当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当奨学会への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。相続税も非課税となります。今年度もぜひご協力ください。詳細は当会ホームページをご覧くださいませよう、よろしくお願いたします。

2地区協同で一級河川の清掃活動

9月1日、柿田川湧水公園の清掃奉仕活動が行われ、第2620地区（山梨・静岡）と第2580地区（東京）の奨学生・ロータリアン、第2620地区米山学友会、同地区インターアクトなど、合わせて約150人が参加しました。

この活動はもともと沼津柿田川RCが長年続けていたもので、4年前から地区の活動となりました。また、奨学生を連れた研修旅行で毎年米山梅吉記念館を訪れていた第2580地区では、当時の地区米山奨学委員長の働き掛けもあり、第2620地区と協同でこの柿田川湧水公園清掃活動を行



行うことになったとのこと。

米山奨学生やローターアクトたちは、胸までの胴付き長靴を着用し、冷たい川の中に入って外来植物を除去したり、公園内の草むしりをして、汗をかきながら清流の維持に一役買いました。

台湾学友会による日本人への奨学金が10年目

台湾米山学友会（正式名称：（社）中華民国扶輪米山会）による台湾版米山記念奨学事業「日本人若手研究者奨学金」が設立10年目を迎えました。6月末の締切までに19人の応募があり、台湾米山学友会理事会による選考の結果、過去

最多となる5人の合格が決定しました。合格者には今年9月から1年間、台湾学友会から毎月25,000台湾ドル（約90,000円）が支給されるほか、学友会メンバーがカウンセラーとなって、台湾での留学生生活を物心両面で支えます。



山中 彩

国立台南藝術大学大学院、繊維専攻。染色工芸における表現技法



小島 和華子

国立中興大学大学院、生物医学専攻。うつ病患者の痛み知覚緩和



小菅 理沙

国立台湾大学。東アジア地域包括的経済連携における台湾の参加



松葉 隼

国立政治大学大学院。日本統治期における台湾の交通網形成



烏谷 亜紗子

国立屏東科技大学大学院、農園生産専攻。AI式改良SRI水稲栽培

文庫通信 [373]

ロータリー文庫通信373号 2018年10月 日本のロータリーの歴史より

ロータリー文庫は日本のロータリー50周年記念事業の一つとして、1971年11月に公開された皆様の資料室です。日本のロータリーは2020年に100周年を迎えます。

今回は1920年東京ロータリークラブ発会から約50年間の日本のロータリーの歴史の中でのいくつかの資料をご紹介します。特にロータリーの友、ロータリー文庫、米山記念奨学会については発足当時を記述した資料を選びました。これらの中から日本のロータリーの歴史の新たな発見があり、皆様の今後のロータリーライフに生かされることを願います。

書名	著者 / 出版社	発行年	頁	
温故知新 ロータリーの今昔	遠藤健三 D.263	1987	7P	※
<座談会>ロータリー文庫について	- ロータリー文庫	1987	27P	※
ロータリー米山記念奨学会史〈第一章〉	- 米山記念奨学会	1992	31P	※
日本ロータリー史(1920~1970)	直木太郎 -	1971	37P	※
日本ロータリー再建の頃	ジョージ R.ミーンズ(元RI事務総長) -	友1976 /9月~	27P	※
満州におけるロータリー運動の展望	佐々木孝三郎 -		19P	※
朝鮮に於けるロータリーと 第10年次大会を回顧して	佐々木孝三郎 -		11P	※

上記 ※印はデジタル化されている資料です。

* 資料の検索は文庫ホームページから <http://www.rotary-bunko.gr.jp>



トップページには三つの窓があります。上記矢印「HP利用方法」をクリックしていただきますと、「ホームページの利用方法」というPDFが表示されます。

ここには1999年2月ホームページ開設以来、データベース化された全ての資料の検索方法が書かれています。

尚、過去の文庫通信一覧については、左窓の「詳細はこちらへ」をクリックしてください。